

2025年6月3日 申請者向け説明会 QA内容

No.	質問内容	回答
1	公募概要資料P15について 主要取引先である大企業に関して、「中堅・中核企業」と連携して実施しているGX推進事業がございます。その座組を利用して、当該事業のEコースに申請を検討しております。大企業ではない「中堅・中核企業」と申請しても問題ないでしょうか。	中小企業に対する取引先でありエンゲージメントを呼び掛ける元の企業であれば、問題ございません。Eコースの趣旨として、支援機関のみではなく、サプライチェーン全体の削減を呼び掛けている企業との連携座組組成を目的としているため、大企業に限定する意図はございません。
2	申請・採択後に、フリー参加者を追加することは可能でしょうか？	参加人数の規模は申請時に可能な限り確定させていただきたいですが、採択後、参加者名簿を整理する際に多少人数が増減する分には構いません。
3	研修会開催後、本県セミナーで研修会資料を使用させていただくことは可能でしょうか？	国が紹介する資料であれば原則問題ございませんが、外部講師の作成資料については著作権により2次利用できない可能性があるため、個別にご相談ください。
4	地域ぐるみ（別事業）のような書類審査後のヒアリング審査は想定しているか？	ヒアリング審査は想定しておりませんが、申請内容を確認するため必要に応じて個別に問い合わせる可能性がございますことご承知おきください。
5	公募概要資料P5におけるセミナープログラムについて、コースB・Cの内容が同じになっております。現時点で決まっている具体的なセミナー内容が想定されていればお聞かせいただけますと幸いです。	BとCは1、2回目のセミナーは合同で開催予定です。第3回目のプログラム方針が異なり、Bは専門機関とのマッチング等、実行支援にフォーカスを当てている一方、Cは中小企業のGX意欲醸成にフォーカスし、ワークショップやロールプレイを交えた実践形式のプログラムとなります。現時点でのアジェンダは概要資料p.12をご参照ください。
6	申請時に支援機関数の条件などはありますか。	ありません。本事業の目的として、各支援機関の長所を生かしてGX支援体制を構築することに重きを置いております。
7	代表申請者の業種は問わないという理解でよろしいでしょうか？	問いません。ただし、全国展開している企業の本社が地方の支店分等をまとめて申請するようなケースは想定しておりません。
8	各3回の研修については、各地域ごとに開催されるという認識でよろしいでしょうか（複数地域合同ではない）	はい、各コース第3回（Dコースの場合は1～3回すべて）は各地域ごとに開催を予定しています。
9	コアメンバーにいない支援機関の職員が、フリーメンバーとして参加することはできますか？	可能です。
10	県を超えた、かなり広域での申請を想定しており、50名を超える可能性があるが問題ないか？	明確な人数制限は設けておりませんが、対面開催の回についてはプログラム内容上コアメンバーに限定する等調整させていただく場合がございますことご承知おきください。 また、広域申請につきまして、複合的な申請がある場合（例：熊本、鹿児島、南九州それぞれの申請意向がある場合）、1つの支援機関が1つの申請のみに参加する等の制限はございません。地域として有機的な体制構築をするために必要な参加者を選定ください。
11	1コース何地域まででしょうか？	明確な上限は設けておりませんが、5つの研修コースすべてで複数地域の採択を想定しております。